

令和8年度 保育技術専門研修B 実施要項

- 1 目的 幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。
- 2 対象 幼稚園・保育所及び幼保連携型認定こども園等及び支援学校幼稚部の教職員

募集人数 70名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月29日(水) 9:30~12:30	子どもが喜ぶ読み聞かせ —ねえ、もっと読んで!— 〔講義・演習・見学〕	大阪府立中央図書館

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 大阪府立中央図書館（東大阪市荒本北1丁目2番1号 電話 06-6745-0170）

近鉄けいはんな線「荒本」駅下車、北西へ約400m
Osaka Metro 中央線「長田」駅下車、北東へ約1,000m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来館時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 研修会場に、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) 研修ポータルサイトで、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 企画室

1 目的

幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。

2 「幼児教育に関わる教職員の育成指標」の対象項目

	I			II			III			IV		V			VI		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
第4期																	
第3期																	
第2期												○	○	○			
第1期												○	○	○			

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	子どもが喜ぶ読み聞かせ ーねえ、もっと読んで！ー	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付けられる環境(保育)について理解し、日々の保育実践力の向上を図る。 図書館の機能や保育との連携、活用についての基礎を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義、演習を通して、絵本の読み聞かせを体感し、具体的な手法や留意点、絵本の選び方等を学ぶ。 施設見学を通して、園の絵本の部屋を充実させる地域の図書館等との連携・活用の基礎を学ぶ。 	事前課題 会場(中央図書館)のWebサイトを閲覧しておく。